国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和　４年１１月２２日
秋田河川国道事務所
湯沢河川国道事務所
能代河川国道事務所

冬タイヤ　装着率平均は未だに９割弱

～秋田県内の直轄国道峠部３地点で調査（11/21 実施分）～

地点毎の装着率

３地点の平均	８６．９％（前年６０．７%、前回 68.8%）
国道 46 号 仙岩峠付近（野中交差点（仙北市田沢湖生保内））	８５．８％（前年 77.0%、前回 78.7%）
国道 13 号 雄勝峠付近（新万石橋交差点（湯沢市横堀））	９６．０％（前年 74.0%、前回 72.0%）
国道　7 号 矢立峠付近（白沢交差点（大館市白沢））	７９．０％（前年 31.0%、前回 55.0%）

※各調査地点毎に四捨五入しているため、３地点の平均値と合わない場合があります。
※過去の装着率については、別添をご覧下さい。

【調査趣旨】

秋田県内では、平成 16 年度から初冬期の 11 月を「冬タイヤ装着月間」として早期の冬タイヤ装着を促す運動を実施してきたところです。

本調査は、3 地点の交差点部において 1 地点につき概ね 100 台、信号で停車している車輌を目視で確認し、冬タイヤ等（全車輪に滑り止めの性能を有するタイヤ又はチェーンを取り付ける等、 滑り止めの措置を講じている車輌）を装着している車輌をカウントしています。

たった１台の冬タイヤ未装着車が雪道で自力走行不能（スタック）となることで、大渋滞を引き起こすかも知れません。
“まだ大丈夫”と思わずに、冬タイヤ装着で安全で確実な冬道運転を！

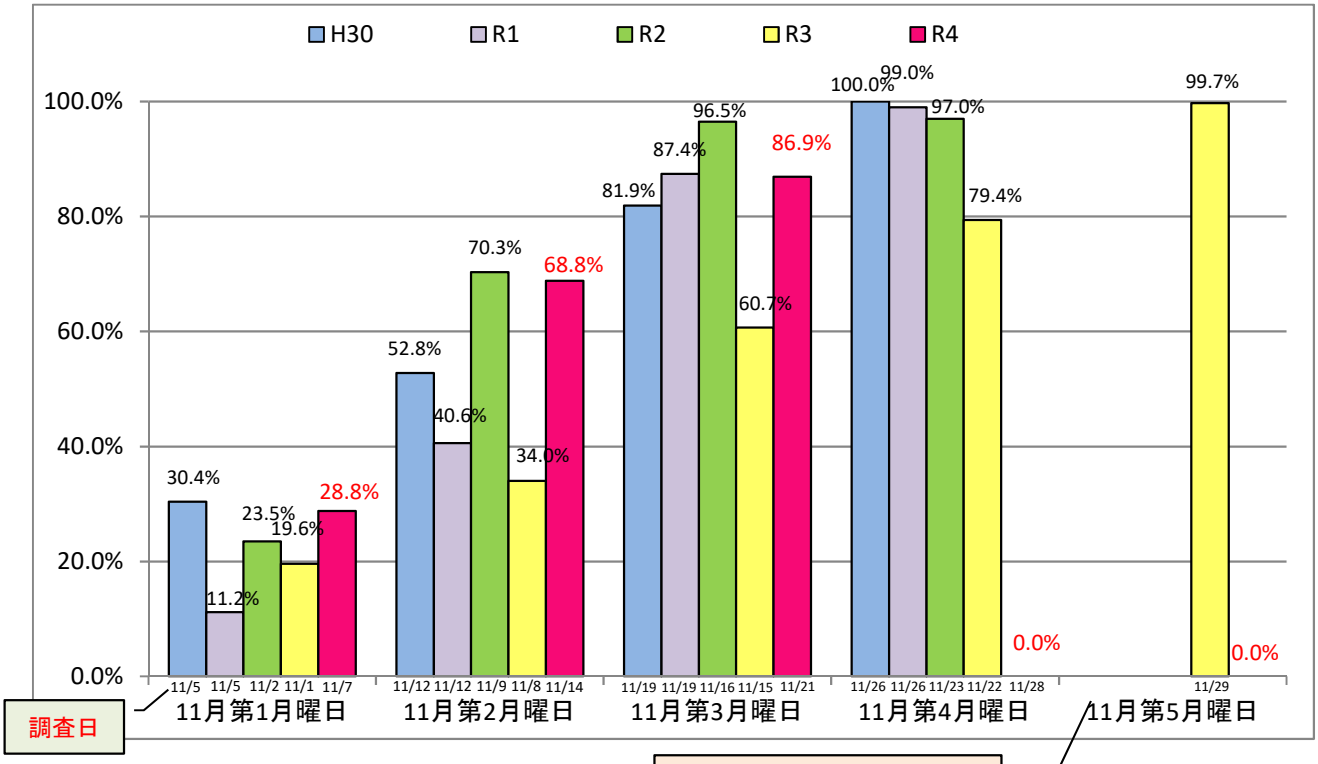
＜記者発表会＞

秋田県政記者会、横手記者会、大仙市地方紙、秋田建設工業新聞社、建設新聞社秋田支局、
能代記者クラブ、北秋田市記者クラブ、大館市記者クラブ

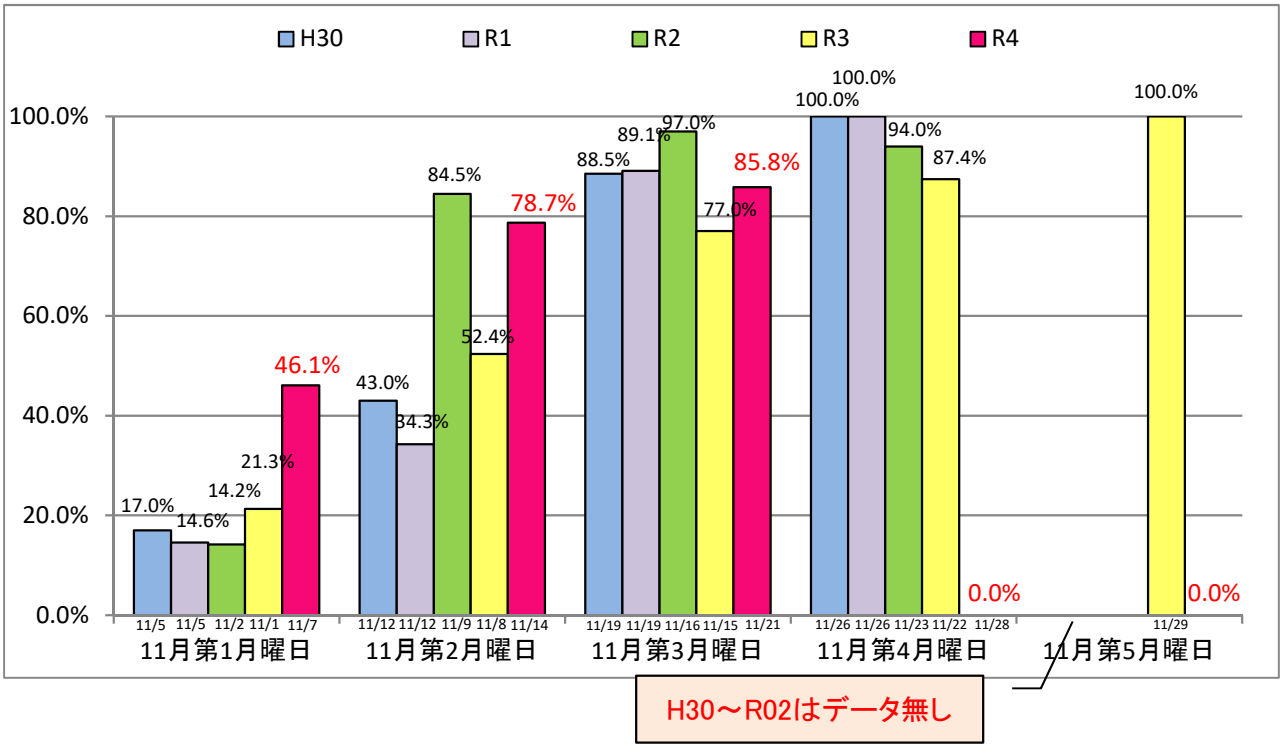
＜問い合わせ先＞
国土交通省　東北地方整備局
秋田河川国道事務所　副所長（道路）　山本（やまもと）　賢（さとし）
代表電話０１８－８２３－４１６７（内線２０５）
湯沢河川国道事務所　副所長（道路）　斎藤（さいとう）　信（まこと）
代表電話０１８３－７３－３１７４（内線２０５）
能代河川国道事務所　副所長（道路）　佐々木（ささき）　稔（みのる）
代表電話０１８５－７０－１００１（内線２０５）

○冬タイヤ装着率【平成30年度～令和4年度の比較】

【3地点合計】

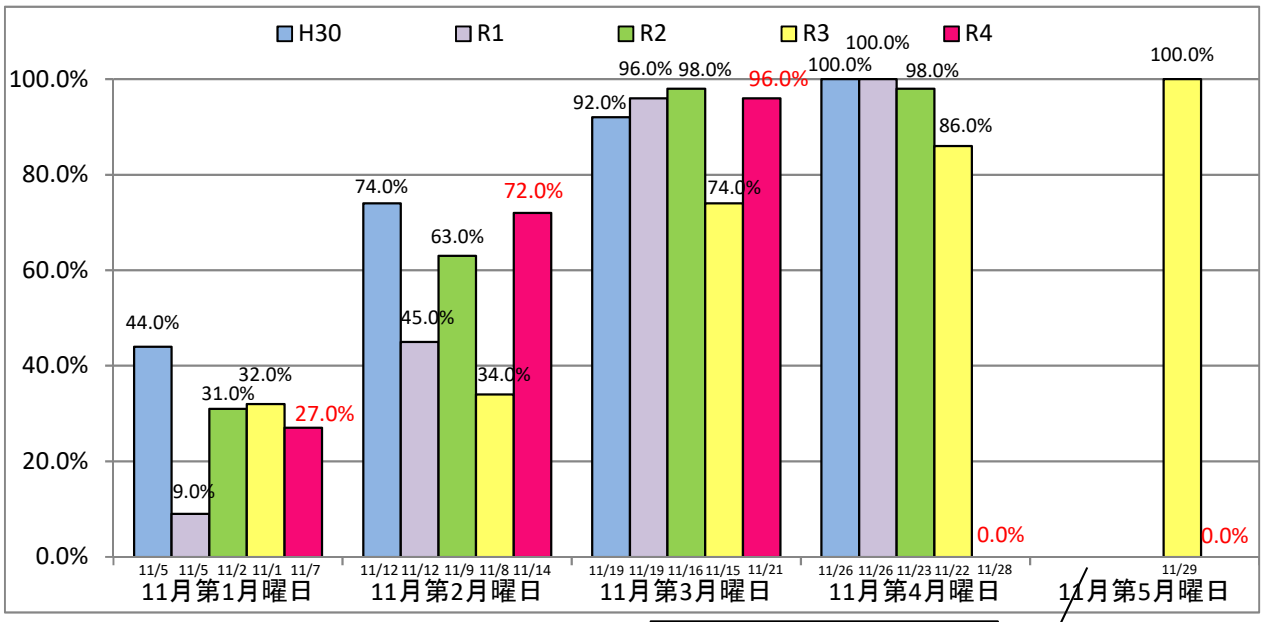


【R46　仙岩峠】



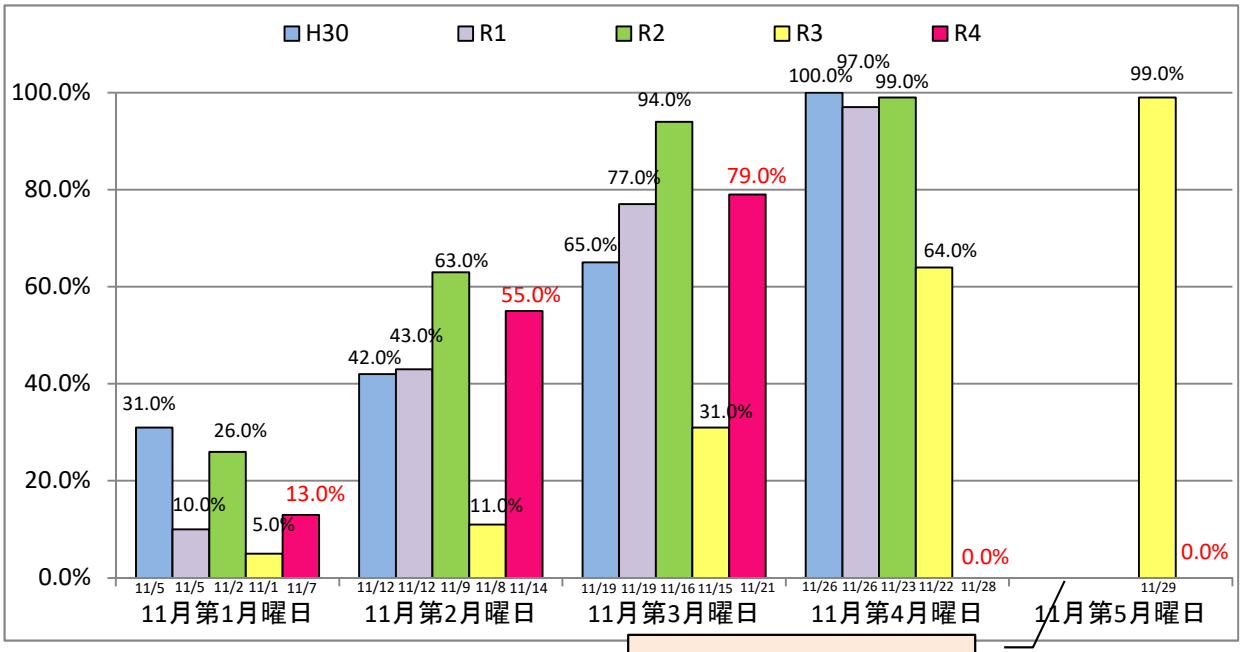
○冬タイヤ装着率【平成30年度～令和4年度の比較】

【R13　雄勝峠】



H30～R02はデータ無し

【R7　矢立峠】



H30～R02はデータ無し

H30～R02の3年間は、第4週までに装着率が概ね100%に達しており調査を終了したため、11月第5週のデータがありません。